



新機能

(2020年9月29日)

**CIMPHONY Plus (2020年9月29日) の
新機能をご紹介します。**

目次

新機能

CIMPHONY Plus

(2020年9月29日)

1 共通 P.1

1- 1 検索機能の追加	1
--------------	---

2 現場ビューア P.2

2- 1 マウスマウスカーソル位置の座標値表示に対応	2
2- 2 座標管理機能の追加	2
2- 3 座標、図面の端点スナップに対応	3
2- 4 計測・注釈コマンドを入力コマンドに統合	3
2- 5 注釈の再配置に対応	4

3 ファイル管理 P.5

3- 1 フォルダー状態の前回値保持に対応	5
-----------------------	---

1 共通

共通の新機能をご紹介します。

1-1 検索機能の追加

条件を指定して、該当するファイルや計測、注釈を現場ビューアに表示できるようにしました。

ファイル管理の [共有] フォルダでも、同様に検索できます。

詳細は、「機能解説：データを検索する、ファイルを検索する」を確認してください。

■ 現場ビューア



■ ファイル管理

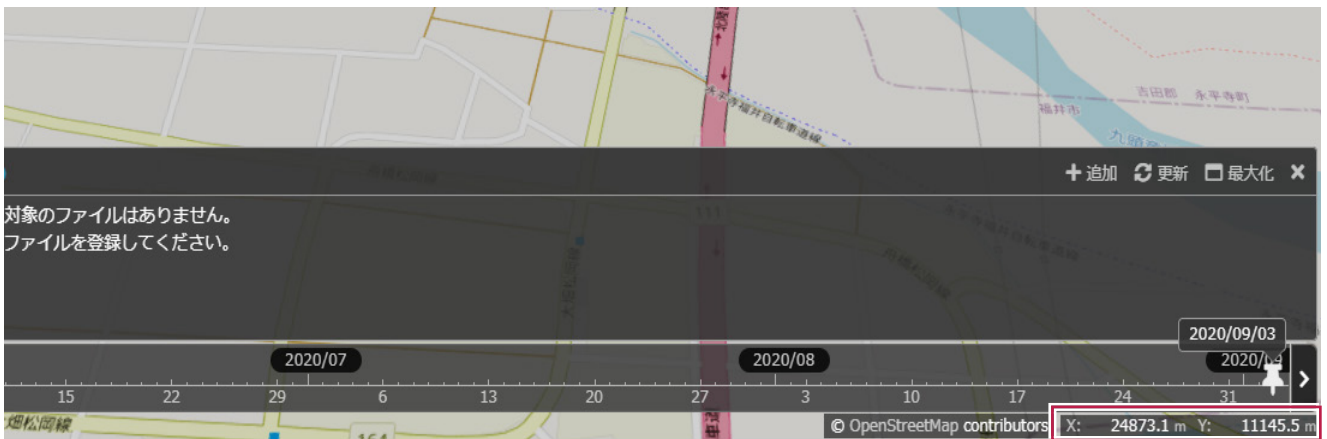


2 現場ビューア

現場ビューアの新機能をご紹介します。

2-1 マウスマウスカーソル位置の座標値表示に対応

マウスマウスカーソル位置の座標値を、画面右下のステータスバーで確認できるようにしました。



2-2 座標管理機能の追加

座標SIMAファイルを読み込み、現場ビューアに座標点を配置できるようにしました。

[座標] - [座標管理] で座標点の配置、[座標] - [表示設定] で座標点の表示設定が可能です。



2-3 座標、図面の端点スナップに対応

計測や注釈を配置する際に、座標や図面の端点をスナップできるようにしました。

(座標や図面の端点にマウスを近づけると、確実に指定することができます。この機能を「スナップ」とよびます。)

2-4 計測・注釈コマンドを入力コマンドに統合

〔計測〕〔注釈〕コマンドを〔入力〕コマンドに統合しました。



2-5 注釈の再配置に対応

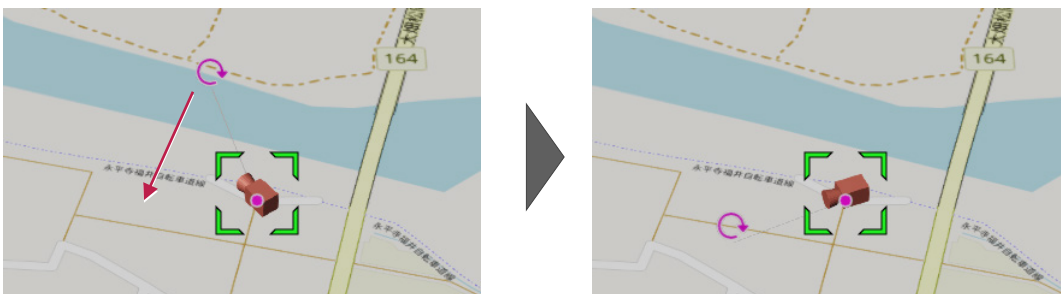
配置済みの注釈（マーカー、テキスト、ファイル、動画）をドラッグして移動できるようにしました。
また、マーカーの編集時に、座標値を入力して再配置できるようにしました。

■ マーカーの移動



コマンドが何も起動していない状態で注釈をクリックして選択すると、ピンク色のトラックが表示されます。
この状態で注釈をドラッグすると、移動することができます。

■ 動画アイコンの回転



■ マーカーの編集



3 ファイル管理

ファイル管理の新機能をご紹介します。

3-1 フォルダー状態の前回値保持に対応

現場ビューア等からファイル管理に切り替えた際に、以前選択していたフォルダーを表示するようにしました。
また、連携フォルダーの構成を変更しました。

